

エネルギーのふるさと



とまり



みなさまのご多幸をお祈り申し上げます
平成25年 元旦

第18回道南地区小学生クラブリーグ 平成24年12月15日・16日
泊村アイスセンター「とまりリンク」

2013
平成25年
1月
No.617

…………… 今月の主な内容 ……………

- ◆ 年頭のご挨拶
- ◆ 2012年フォトフラッシュバック
- ◆ 日本海ニコニコ元気村トピックス
- ◆ 後期高齢者医療制度のお知らせ
- ◆ 暮らしの告知板

やさしく走ろう泊のみち



新年のご挨拶

泊村長
牧野浩臣

新年明けましておめでとうございませう。

平成二十五年の新春をご家族お揃いで迎えられましたこと大変嬉しく思います。

私は、平成二十年一月に村長に就任し、早いもので六年目を迎えました。昨年は、任期満了を迎え無投票当選の榮に浴しましたが、責任の重要性を認識し本村の繁栄と福祉向上に果敢に努めて参ります。

就任以来、村政の多くの諸課題の執行に当たり村民皆様のご理解とご協力としてご支援をいただき心から感謝とお礼を申し上げます。

昨年の道内の気候は、例年になく猛暑と大雨そして台風並の記録的な低気圧の直撃があり、道外においても梅雨前線や台風による雨の被害で尊い人命と貴重な財産が失われ特に熊本・大分・福岡などの各県では、観測

史上の大雨となり土砂災害、浸

水被害、家屋損壊の被害が発生

し、本村でも、十二月の低気圧

の影響で公共施設はじめ家屋が

損壊する被害がありました。被害

に遭われました村民皆様には、

心からお見舞いを申し上げる次第

であります。このように毎年、

全国の各地域で災害が発生して

いますので「住民の生命・身体

及び財産を災害から保護する」

という使命から甚大な災害が発

生しないよう今年も防災事業を

図って参ります。

さて、地方自治体を取り巻く

経済社会は、国の経済対策と需

要拡大により一部では穏やかな

景気回復の兆しがみられますが、

まだ厳しい情勢が続いています。

平成十二年施行の地方分権一

括法以来、機関委任事務の廃止、

地方税の歳入体系の構築や税源

移譲と権限委譲など、国と地方

との役割分担の明確化の中で、

地方公共団体の自主性・自立性の向上と個性豊で活力に満ちた地域社会の実現を図ろうとする計画的な地方財政規模の抑制を政府は進めようとしている今日であります。

このような状況を踏まえ、本村では、原子力発電所の固定資産税と電源立地交付金等の収入を主力財源として、平成二十三年度からの泊村第四次総合計画を基本に各種事業を執行して参ります。

本村を支えて頂いています基幹産業の水産業・商工業・観光業等は、経済社会の低迷から厳しい状況にあります。今年もそれぞれの団体の振興発展を期待申し上げているところであります。

原子力発電所につきましては、一昨年の三・一一の福島第一発電所事故以来、一号から三号機は、定期点検中であり。この結果、クリーンエネルギーとしての重要視されています北海道の電気需要の四割を賄っている原子力発電所に対して国では、「原子力発電所の安全・安心の環境問題の解決が重要」とする

理由から北海道電力(株)では運転が出来ない状況にあります。このことから、北海道電力(株)では、「節電対策」を取っていることは、ご承知のとおりであります。

エネルギーを巡る議論が高まっている今日にありますが、本村として、泊原子力発電所の現状を早々に解決して頂くことを国・道はじめ関係機関に強く要望して参ります。

私は、村民皆様の要望やご意見をお聞きしながら「希望に満ちた活力あるふるさとづくり」を基本理念に微力ながら村政を執行して参ります。村議会をはじめ村民皆様のご理解とご協力としてご支援をお願い申し上げます。

今年も、本村の繁栄と住民福祉の向上のために職員一丸となり、全力で取組んで参りますので一層のお力添えをお願い申し上げます。

村民皆様のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、新年のご挨拶といたします。



年頭挨拶

泊村議会議長

宇留間 文宣

新年明けましておめでとうございませう。

平成二十五年の年頭にあたり村議会を代表致しまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。まずもって村民の皆様におかれましては、ご健勝で輝かしい新年をお迎えになられました事を心からお慶び申し上げます。日頃から私共の議会活動に対する暖かいご理解と絶大なご支援を賜りまして厚くお礼申し上げます。

お陰をもちまして、昨年も着実に本村発展の基礎を固めて参りましたが、ここに新年を迎え更なる躍進を期するものであります。

ご承知のとおり今日の市町村を取り巻く環境は地方分権改革の進展、地域社会の再編、少子高齢化社会の到来、過疎化や厳しさを増す財政状況等、大変厳しい状況におかれております。

国、地方の関係をめぐる一連の行財政改革は財政力の弱い小規模町村に、より深刻な影響を及ぼし、個性豊かな地域づくりに支障をきたし、更には地域間格差が広がっているのが現状であります。

この様な中であって、本村としても克服すべき多くの課題を抱えており、行政に対する期待はその質、量とも益々複雑多様化している状況にあります。

幸いにも本村は原子力発電所関連の各種交付金や固定資産税等の収入により、健全財政を堅持しながら第四次総合計画に基づいて各種事業が着実に実施されてきており、昨年は特別養護老人ホーム改築に着手、また養護老人ホームと保育所の改築等も計画されております。

この計画の実現によって村民の生活環境が更に向上されて「泊村に住んで良かった、住んでみたい」と村民誰もが安心して、いきいきと暮せる村づくりを着々と進めてまいります。

昨年とは異象の異常高温と海水の高水温の影響で泊村の基幹産業である漁業に与えた影響は大きく、漁業不振が続く、更には低気圧くずれの大時化による漁具被害等多発して漁業は大変厳しい年でありました。

今年には泊村の基幹産業が振興発展される様にご祈念申し上げます。

また、平成二十三年三月十一日に発生しました東日本大震災並びに福島第一原子力発電所の大災害の厳しい状況を教訓として、より一層の防災対策、より一層の安全対策に取組むとともに懸案であります避難道路の確保に向けて取組んでまいります。

更には先の政権交代以来、国政が混乱して、まだ見定めがつかない状況にありますが、私共は期待と関心をもって国政をしっかりと見定めて議会運営に取組んでまいります。

そして、私共議決機関と致しましては郷土泊村に「誇りと愛着の持てる村づくり」の推進に

向けて、今後更に創意工夫を重ね、慎重審議に努め、泊村の更なる振興発展目指して努力を重ねて村民皆様のご期待に応えるべく議員一同決意を新たにしておりますので、どうぞ本年も相変わらぬご支援とご協力を賜ります様にお願ひ申し上げます。最後になりますが、新しい年が村民の皆様にとりまして明るく幸多い良い年であります様に心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶と致します。





新年明けましておめでとうございます。皆様とともに新春を迎えることができましたことを、大変嬉しく思います。

昨年を振り返りますと、まず本道にとって長年の悲願であった北海道新幹線の札幌までの認可・着工という歴史的な出来事がありました。また、国際航空路線の相次ぐ開設やメガソーラー、風力発電など再生可能エネルギー事業への参入の広がりといった明日につながる新たな動きもありました。

一方、我が国において、東日本大震災からの復興が急がれる中、原子力安全対策や電力の安定供給などが大きな課題となるとともに、TPPや近隣諸国との外交問題、さらには、世界経済の減速に伴う景気後退などに

直面しています。

年が明け、いま本道においても様々な課題がありますが、とりわけ、オール北海道で取組まなければならない課題が「冬の節電」です。北海道の寒い冬、電力が不足すれば道民生活や経済活動に重大な影響が懸念されます。現在、電力需給対策「北海道・冬の安全プログラム」に基づき、家庭をはじめとする各分野での様々な取組を推進していますが、何としてもこの冬を乗り切るため、引き続き、計画停電を含む停電を回避する取組について、道民の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

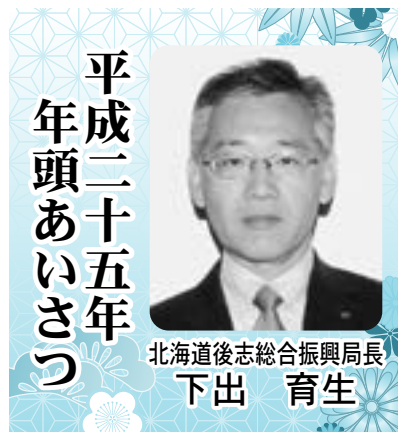
今年、私にとって、知事就任から丸十年を迎える節目の年であるとともに、任期四年の折り返しの年でもあります。私は、この新しい年を、直面する困難を乗り越え、未来への確かな歩みを進める「前進の年」と位置づけ、様々な環境の変化や世界の潮流を見据えて、食産業立国に向けた食クラスターの推進や農林水産業の基盤強化、地域の強みを活かした魅力ある観光地

づくり、東アジアを中心とする海外成長力の取り込みなど、北海道価値を最大限に活かした「経済の活性化」にこれまで以上に力を注いでいきます。また、エネルギーの地産地消や資源循環など「持続可能な環境先進地づくり」、さらには、総合的な防災体制の強化や医療提供体制、道内交通ネットワークの充実、我が国の大災害に備えたバックアップ機能の強化など「共に支え合い、安全・安心が実感できる社会の構築」に向けた取組を重点的に進めてまいります。

かつてない大変革期、私たちの前には大きな荒波が押し寄せていますが、私は、将来を担う子どもたちが夢と希望を持つことのできる新生北海道の実現に向けた舵取りをしっかりと進めてまいりたい決意です。

万物が実を結ぶという「巳年」。皆様にとって、本年が充実した素晴らしい年となりますよう心から祈念いたします。





新年あけましておめでとうございます。新しい年を、皆様とともに健やかに迎えることができ、きましたことを心から嬉しく思っております。

平成24年を振り返りますと、長い冬を越え、ようやく春の活気を感じ始めた5月、国道230号線の土砂崩れによる通行止めが発生するという厳しい状況に見舞われましたが、6月29日には道民の長年の悲願であった北海道新幹線札幌延伸の認可決定という歴史的な出来事もあり、この地域・産業振興の大きなチャンス之机に、地域の皆様とともに積極的かつきめ細やかな地域づくりに取り組んでまいりたいと決意を新たにいたしました。

管内の基幹産業の一つである農業では、春先の低温や干ばつ、

夏以降の記録的な猛暑の影響で、畑作物や野菜、果樹の一部では収穫量の減少や品質の低下も見られました。水稲は生育が良好で豊作となり、作物全体では大きな被害もなく、まずまずの年となりました。

水産業では、夏場以降の高水温やシケなどの影響で、主要魚種であるサケやイカ等の数量・金額ともに延びませんでした。全国的に問題となっている「磯焼け」に対しての沿岸地域の先進的な対策が注目を集め、「全国豊かな海づくり大会」の漁場・環境保全部門で大会会長賞を受賞した取組みもありました。

後志の多様性に富む自然は、我々にたくさんの恩恵をもたらしてくれませんが、地元で生産されたカラマツやトドマツなどを地元で使う「地材地消」の取組みや、「森・川・海」のつながりに対する認識を高め、将来に渡って地域に定着させるために植樹・育樹などの活動や木育の普及などにも取り組んでおります。

また、生態系の保全、水産資源保護の観点から整備した魚道の上流部では昨年5月に管内N

GO団体自らが人工繁殖・放流したイトウの産卵行動が確認され、魚道の効果発現に大変嬉しく思いました。更に、後志の豊かな自然の源となる水資源の恵みを将来の世代まで享受できるように水資源保全条例を制定、管内では5町21地域を指定したところ。尻別川水系など豊かな水資源を活用した小水力発電の事業化に向けた気運も高まっております。地域の特色を活かした再生可能エネルギー導入に向けて検討を進めていく所存です。

後志の豊富な農水産資源を活かし「食の魅力」を向上させるため、特産品の磨き上げや販路拡大の支援などにも取り組んでおり、また、食を活かした魅力ある観光地づくりのほか、国内外に向けた観光情報の発信など、国際観光リゾートエリアの形成に一層取り組んでまいります。

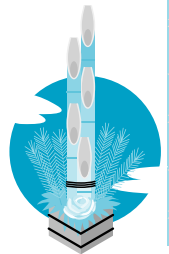
道内で唯一原子力発電所が設置されている地域として、より実践的な原子力防災対策の充実を図るべく、原子力防災訓練において過去最大となる約6千名の地域の方々のご参加のもと住民避難訓練も実施しました。皆

様が安心して暮らせる地域づくりのため、今後も、地域の皆様、関係機関の方々と連携して様々な取組みをおこなって参りますので、皆様のより一層のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

皆様方がご健勝で幸多い日々を過ごせる素晴らしい一年になることを心からお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



謹んで
新年のご挨拶を
申し上げます



役 場

村 長 牧野浩臣
 総務部長兼総務課長兼地籍調査室長
 結城博
 会計管理者兼出納課長

事務局長

吉田茂樹
 三浦光博
 木村充夫

教育委員会

委員長
 委員長職務代理者
 委員

國分克之
 小林勝行
 大橋芳之

教育長
 次長

寺井義則
 山本昇
 赤平晃

監査委員

住民福祉課長兼保健センター長
 沼畑智
 佐藤茂樹
 川村光夫
 西宮勝彦
 長尾透
 企画振興課長
 財政課長
 建設水道課長
 産業課長
 加藤哲朗
 中畑英司
 むつみ荘荘長
 ほか職員一同

能井勝治
 高谷進

議 会

議長
 副議長
 議員

委員

表彰審議会

宇留間文宣
 小林常次
 三浦弘文
 安藤徳久
 酒井元純
 結城智
 高谷進
 北村章二郎

北村章二郎
 安藤徳久
 國分克之
 宇留間文宣
 能井勝治
 福森洋子
 近江禮子

特別職報酬等審議会

会長
 会長職務代理者
 委員

小 林 洋 二
 檜 垣 馨
 宮 谷 秀 吉

住みよい 村づくり推進協議会

宮谷秀吉
 二瓶幸雄
 小林勇
 能井勝治
 小林洋二

泊村情報公開審査会委員

会長
 副会長
 委員

檜 垣 馨
 深 津 叅 蔵

固定資産評価審査委員

北村章二郎
 二瓶幸雄
 吉田茂樹
 工藤澄子
 寶喜敢秀

選挙管理委員会

委員長
 委員長職務代理者
 委員

三浦至
 森崎昭雄
 長岐登代子

交通安全指導委員

部長
 指導員

丹羽隆
 伊勢秀勝
 赤坂昭勝
 背戸昭夫
 田中原淳
 田中実
 立花東彦
 寺井義則

国民宿舎運営委員会

委員長

宮谷秀吉
小林常次
吉田茂樹
三島静雄
榊英樹

**岩内・寿都地方
消防組合泊消防団**

団長

丹羽隆
三浦弘文
北端克郎
ほか団員一同

**岩内・寿都地方消防
組合消防署泊支署**

泊支署長
副支署長

菊池文秀
小林範夫
赤坂昭美
ほか職員一同

人権擁護委員

小林常次
二瓶幸雄

有線放送番組審議会

委員長
副会長

妹川一教
對馬英登志
福森洋子

有線放送施設運営委員会

委員長

吉田茂樹
二瓶幸雄
藤巻みや子
島巻知章
小塚哲弘

有線放送施設運営委員会

委員長

宇留間文宣
國分克之
小林常次
安藤徳久
伊勢秀勝
池守力

社会教育委員

委員長
副委員長
委員

北村章二郎
能井勝治
深津衆蔵
宇留間文宣
中村寿樹
福森洋子
梅庭英良
高橋巖一
妹川達也
小塚喜見枝
藤巻みや子
島巻知章

青少年問題協議会

委員長

牧野浩臣

委員長

山本昇
北村章二郎
宇留間文宣
深津衆蔵
能井勝治
小野暁行
中村寿樹
島村知章
福森洋子
加藤哲朗

**泊村学校給食
共同調理所運営委員**

委員長
副委員長
委員

山内博文
島知章
栗田志穂美
村嶋尚美
吉田茂樹
山口由紀
山辺吉嗣
渡辺吉嗣
中村寿樹

泊村文化財保護委員

委員

梅庭英良
工藤卓也

民生児童委員

委員長
副会長

伊勢秀勝
廣川登美枝

委員

主任児童委員

米田フミ
武井大三
沼崎徹
大橋敦子
工藤澄子
福森洋子
高橋巖一
妹川一教
小林勇悦
小地和子
菊地みや子
藤巻世喜子
鎌田

**公営住宅入居者
選考委員会**

委員

北村章二郎
小林常次
二瓶幸雄
高橋巖一
妹川一教
廣川登美枝

**泊村障害程度区分
認定審査会**

委員長
職務代理者
委員

秋島光雄
岡本史之
黒田康文
山田奈央子
土野美和子



2012年 昨年ほこんなことがありました フォトフラッシュバック



1月20日
牧野村長の2期目がスタートしました



1月8日
泊村成人式
(泊村公民館)



1月7日
泊消防団出初式
(泊村公民館)



3月15日
第37回泊中学校卒業証書授与式
(泊中学校)



2月25日・26日
第13回泊村長杯選抜少年アイスホッケー
大会(泊村アイスセンター)



2月20日~22日
日韓青少年冬季スポーツ交流事業・ショート
トラック競技(泊村アイスセンター)



5月27日
泊消防団消防総合演習
(山村広場)



4月11日
交通安全車両パレード
(とまりん館前~茂岩)



4月6日
泊小学校入学式
(泊小学校)



6月3日
泊村特別養護老人ホーム「むつみ荘」
改築工事安全祈願祭



6月3日
泊小学校大運動会
(泊小学校)



5月30日
泊村寿大学修学旅行
(真狩村・豊浦町)



7月21日
第41回群来まつり
(盃海水浴場)



6月20日~7月10日
各地域神社祭



6月5日・6日 19日・20日
ニシン稚魚放流
(堀株海岸)



8月25日
日本ハムファイターズ野球教室
(泊小学校グラウンド)



8月17日
泊村戦没者追悼式
(泊村公民館)



8月2日
愛媛県伊方町子供親善大使来村
(泊村アイスセンター)



9月22日・23日
第1回泊カップ全国長くつアイスホッケー
選手権大会(泊村アイスセンター)



9月14日
泊村敬老会
(泊村公民館)



9月9日
第43回とまり保育所うんどう会
(泊中学校体育館)



10月24日
泊村原子力防災訓練
(写真:広域避難の様子)



10月14日
泊小学校学習発表会
(泊小学校)



10月6日
泊中学校文化祭
(泊中学校)



12月22日
親子・少年少女カルチャー教室
「しめ縄作り」(泊村公民館)



11月8日
ねりんピック・とまり・2012
(泊中学校)



11月3日
第47回泊村有功者表彰式
(泊村公民館)

12/5 中学生人権作文コンテスト 札幌地方大会倶知安地区大会 寺井雪乃さん入選

中学生人権作文コンテストにおいて、泊中学校1年生寺井雪乃さんが「ことば」と題した作文で入選され、校長室で泊村人権擁護委員の小林常次さんから賞状の伝達が行われました。

このコンテストは人権尊重の重要性、必要性について理解を深め、豊かな人権感覚を身につけることを目的として、毎年開催されています。

おめでとうございます。



11/29 白井一幸さん 泊村教育講演会

元日本ハムファイターズヘッドコーチの白井一幸さんを講師にお招きし、平成24年度泊村教育講演会が泊村公民館で開催されました。

「やる気を育む」と題して講演していただき、選手時代のことやコーチとして日本ハムファイターズを2年連続優勝へと導いた指導法などユーモアを交えつつ楽しくお話しされました。最後に「甲子園に行くことがプロ野球選手への近道である」と地元の小学生を激励しました。



12/21 クリスマス会にサンタさんが きた!とまり保育所

とまり保育所で「クリスマス会」が行われました。「あわてんぼうのサンタクロース」を歌ったり、みんなで踊ったりした後、一足早くサンタクロースが訪れ、一人ひとりにプレゼントが手渡され、子どもたちは大喜びの様子でした。



12/15 第24回泊村民(会長杯) 卓球選手権大会

泊卓球協会が主催する、第24回泊村民(会長杯)卓球選手権大会が、堀株地区集会所体育館で開催されました。

小学生から中学生まで参加して行われ、各部門とも熱戦が繰り広げられました。

各部門の入賞者は次のとおりです。(敬称略)

小学生低学年男子
シングルス

優勝 外村 一翔
準優勝 小石川賢太
3位 佐伯 理斗

小学生高学年混合
シングルス

優勝 外村 響
準優勝 川合 晴香
3位 佐伯梨里亜

中学生男子シングルス

優勝 成田 和希
準優勝 沓澤 瑠希
3位 伊名野 隼

中学生女子シングルス

優勝 武田 紗英
準優勝 山村 奏
3位 野田 海帆



泊発電所の状況

■泊発電所1号機

(定格電気出力57万9千キロワット)

・第17回定期検査中 期間：平成23年4月22日～

■泊発電所2号機

(定格電気出力57万9千キロワット)

・第16回定期検査中 期間：平成23年8月26日～

■泊発電所3号機

(定格電気出力91万2千キロワット)

・第2回定期検査中 期間：平成24年5月5日～



*衆議院比例代表選出議員選挙 名簿届出政党別得票数

届出番号	名簿届出政党等の名称	泊村の得票数
1	社会民主党	16
2	民主党	216
3	自由民主党	384
4	日本共産党	50
5	日本維新の会	93
6	公明党	174
7	みんなの党	37
8	幸福実現党	14
9	新党大地	81
10	日本未来の党	11
計		1,076

*衆議院小選挙区選出議員選挙 名簿届出政党別得票数

届出番号	候補者名 (候補者届出政党の名称)	泊村の得票数
1	菊地よう子 (日本共産党)	67
2	とまべち英人 (新党大地)	74
3	中村ひろゆき (自由民主党)	637
4	はちろ吉雄 (民主党)	326
計		1,104

※同日行われた第22回最高裁判所裁判官国民審査の結果は省略させていただきます。

衆議院の解散による第46回衆議院議員総選挙が、12月16日に村内5か所で投票が行われ、即日開票されました。

選挙結果は、次のとおりです。

*投票結果(小選挙区・比例区ともに同数)

	男	女	計
選挙当日の有権者数	706	829	1,535
投票者数	526	612	1,138
投票率(%)	74.50	73.82	74.14
有効投票	小選挙区 1,104	比例区 1,076	
無効投票	小選挙区 34	比例区 62	

第46回 衆議院議員総選挙 投票結果

村政懇談会を開催します

村では広く村民皆様のご意見、ご要望を聴き、皆さまと共にさらに村政を発展させることを目的として、村政懇談会を開催します。地域ごとに懇談会を開催しますので、ぜひご参加ください。

開催月日	時間	場所	対象地域	備考
1月16日(水)	15:30～17:00	泊地区集会所	泊地区	(第1・第2・第3・照岸・臼別)
	18:00～19:30	茅沼地区集会所	茅沼地域	
1月17日(木)	15:30～17:30	渋井地区集会所	渋井地域	
	18:00～19:30	堀株地区集会所	堀株地域	
1月18日(金)	18:00～19:30	盃地区集会所	盃地域	

お問い合わせ 泊村役場 総務課 TEL 75-2021

※P11は平成24年度広報・安全等対策交付金事業により作成しております。

● 広報とまり 2013年1月号 ●

後期高齢者医療制度のお知らせ

■高額介護合算療養費及び医療費通知について■

■高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険から支給されます。なお、手続きには市町村窓口への申請が必要となります。

- 後期高齢者医療制度または介護保険の自己負担額のいずれかが0円の場合は対象となりません。
- 支給額が500円未満の場合は支給されません。

◆自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分	自己負担額の合計の基準額	
3割	現 役 並 み 所 得 者	67万円	
1割	— 般	56万円	
	住 民 税 非 課 税 世 帯	区 分 II (※1)	31万円
		区 分 I (※2)	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、泊村住民福祉課保険係までお申し出ください。

■医療費通知の送付を希望される方へ

北海道後期高齢者医療広域連合では、発行をご希望される方を対象に、医療費を半年ごとにまとめた医療費通知を送付しています。次回の発行は平成25年3月（平成24年7～12月）に行います。

◆新たに発行をご希望の方はご連絡ください

新たに発行をご希望の方は、お手数ですが、北海道後期高齢者医療広域連合または泊村住民福祉課保険係へご連絡ください（電話でのご連絡だけで手続きできます）。

○すでに「発行希望」のご連絡をいただいている方につきましては、継続して発行しますので、再度のご連絡は必要ありません。

○この通知を受け取られたことにより、申請等の手続きをされる必要はありません。

※この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

■お問い合わせ

北海道後期高齢者医療広域連合
〒060-0062
札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階
電話 011-290-5601

泊村役場 住民福祉課 保険係
電話 75-2132（課直通）

とまり・かもえない絵はがき絵手紙コンテスト結果発表

はがきサイズのキャンパスに思い思いの絵を描く「とまり・かもえない絵はがき絵手紙コンテスト」。今年は、泊村観光協会と神恵内村観光協会に御賛賛を頂いて題材の範囲を広げ、力作97点の作品が集まりました。審査の結果、次のとおり、最優秀賞2点、優秀賞6点と入選10点が選ばれました。

一般の部

●最優秀賞

①檜森 勝憲さん(札幌市)

●優秀賞

<泊村観光協会賞>

②野崎 和男さん(札幌市)

<神恵内村観光協会賞>

③竹津 昇さん(千歳市)

<絵手紙部門>

④新庄すが江さん(横浜市)

●入選

⑤竹津 洋子さん(札幌市)

⑥藤林 峰夫さん(札幌市)

⑦菅原 勇さん(洞爺湖町)

⑧沼崎 徹さん(泊村)

⑨阿部 和彦さん(余市町)



①暮秋【神恵内村】



②厳寒の荒海【泊村】



③神恵内の滝【神恵内村】



④神様の芸術品【神恵内村】



⑤練御殿【泊村】



⑥神恵内窓岩【神恵内村】



⑦シャコタンブルーの海岸【神恵内村】



⑧海の幸風景【泊村】



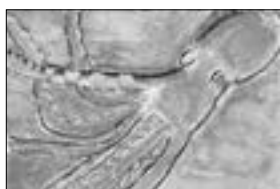
⑨早朝の漁【神恵内村】



①泊村の景色【泊村】



②べんてん島【泊村】



③にげる、にげる。【神恵内村】



④日々、努力【神恵内村】



⑤泊村の景色【泊村】



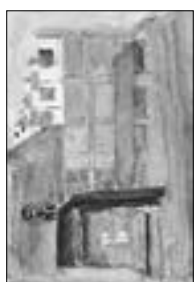
⑥泊村の景色【泊村】



⑦夏の弁天島【泊村】



⑧弁天島【泊村】



⑨泊村の景色【泊村】

小中学生の部

●最優秀賞

①山口 凜さん(泊村)

●優秀賞

<泊村観光協会賞>

②藤田 爽汰さん(泊村)

<神恵内村観光協会賞>

③相馬 音佳さん(神恵内村)

<絵手紙部門>

④相馬 音佳さん(神恵内村)

●入選

⑤高島 花純さん(泊村)

⑥村嶋 脩さん(泊村)

⑦鈴木 彩永さん(岩内町)

⑧丸山亜友莉さん(岩内町)

⑨村木 舞奈さん(泊村)

兄弟が死亡した場合の相続

【相談内容】

先月、私の実弟が亡くなりました。弟は、離婚したあと再婚せず、独り暮らしのまま亡くなりましたが、離婚した元妻との間に子（A君21歳）が1人います。

私と弟は2人きりの兄弟でしたが、父母は10年以上前に死亡しています。

弟は、めばしい財産が何もない状態で死亡したのですが、借金が約200万円もあったため、弟の子（A君）は相続を放棄したとのことでした。

この場合、放っておくと私が弟の借金を払わなければならなくなると知人に言われたのですが、本当ですか？払わなくて済むようにする方法はありませんか？

【回答】

民法は、①亡くなった人に子などがいる場合はその者が相続人となり、②子などが相続人とならない場合は亡くなった人の親が相続人となり、③親も相続人とならない場合は亡くなった人の兄弟姉妹が相続人となると定めています（配偶者がいる場合は配偶者も相続人となります）。

従って、弟の子（A君）が相続人となった場合は、相談者は相続人になりません。

しかし、本件ではA君が相続を放棄して相続人にならなかった上、父母が既に死亡しているため、相談者が相続人になって実弟の借金を相続します。

相談者が実弟の借金を相続しないようにするためには、相談者自身が有効に相続放棄を行う必要があります。

相続放棄を行うにあたっては、法定単純承認にならないよう気をつける必要がありますので、身近な人が亡くなった際には、是非すみやかに専門家にご相談下さい。

岩内ひまわり基金法律事務所 畠山弁護士の法律豆知識

弁護士 畠山 興一 岩内ひまわり基金法律事務所 TEL 0135-61-4777

地震予知の現状と備え

地震が起きる前ぶれ（予知）をつかまえることはまだできませんが、将来にわたって地震の予知ができれば住民の生命や財産などを守ることが可能となります。

この地震の予知とは、地震の発生時期（いつ）、場所（どこで）、大きさ（規模：マグニチュード）の3つの要素を地震の発生前に精度よく予測することです。特に、地震が発生する直前（長くても数日程度）に予知を行うことは「短期直前予知」と呼ばれています。昔から大きな地震の後には「地震の前兆だったのではないか」とされる現象が多く報告されていますが、それらの現象の中でも確実に前兆と考えられるものは少なく、また上にあげた三つの要素を精度よく予測する方法はありません。従って、現在の地震学では、地震予知は未だ研究段階のものと考えられています。

短期直前予知が困難な理由の一つに、大地震の発生頻度が低いために、地震の発生前に発生場所の近傍でどのような現象が起こっているかが未解明なことが挙げられます。

その中で東海地震に限って言えば、これまでの研究により、発生場所（東海地域）と規模（M8クラス）が特定され、時期的にもいつ起きてもおかしくない状況にあることが分かっています。

東海地震は、①前兆現象を伴う可能性があること、②発生場所が陸域直下及び陸域に近い海底下に位置しているためにその周辺に精度の高い観測網を整備できること、③とらえられた異常な現象が前兆現象であるか否かを判断するための考え方が明確化されていることから、現在日本で唯一、地震予知の可能性のある地震と考えられています。このように現時点では、東海地震以外の地震が予知される可能性はありませんので、北海道で暮らす私たちはいきなり強い揺れに見舞われることになります。

地震予知が可能となるまでの間は、いつどこでも地震にあう危険があることを再認識し、日頃から防災対策や地震への備えを行うことが重要です。

お問い合わせ 札幌管区気象台地震火山課 TEL 011-611-6125

<http://www.jma-net.go.jp/sapporo/>

競争入札参加資格申請の受付について

平成25年度以降において、北海道が発注する工事、製造の請負、物件の買入れ、その他の契約に係る競争入札に参加を希望される方の資格審査申請の受付期間をお知らせします。

1 申請書の受付期間

第1回 平成25年1月8日（火）から平成25年1月18日（金）まで

第2回 平成25年1月28日（月）から平成25年2月1日（金）まで

※ いずれの受付期間も土曜日、日曜日及び祝祭日は除きます。

※ 詳細は後志総合振興局のホームページでご確認ください。

2 北海道後志総合振興局の担当窓口（問い合わせ先）

資格の種類	資格の有効期間	担当窓口(問い合わせ先)
工事関係	平成25・26年度の2年間 平成25年4月1日から 平成27年3月31日	地域政策部総務課主査(事業管理) 電話 0136-23-1326(直通)
印刷物・印章の製造 物品の購入 複写機の保守サービス 物品の賃貸借	平成25・26・27年度の3年間 平成25年4月1日から 平成28年3月31日	地域政策部総務課需品係 電話 0136-23-1323(直通)
庁舎等清掃備 庁舎等消防設備保守点検 ボイラー等運転操作	平成25・26・27年度の3年間 平成25年4月1日から 平成28年3月31日	地域政策部総務課総務係 電話 0136-23-1313(直通)

河川沿いの皆様へのお願い

近年、河川やその周辺に雪が捨てられ堆積している場所が多く見受けられます。

河川への雪捨ては死亡事故も発生するなど大変危険であり、河川管理者としては河川への雪捨ては認めていません。

河川への雪捨てが原因で住宅が浸水したり、住民がけがをしたり、川への転落事故など人命に関わる大きな事故が発生する危険があります。

その場合は投雪をした人の責任が問われることも考えられます。

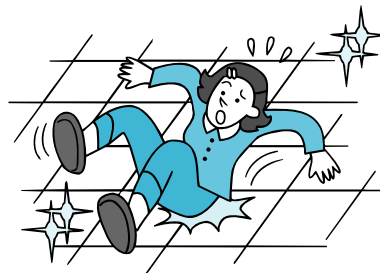
事故を未然に防ぐため、河川への雪捨てをしないよう皆様のご協力をお願いします。

お問い合わせ 小樽建設管理部共和出張所 TEL 0135-62-1818

路面凍結にご注意！

村内に設置しているロードヒーティングは、冬期間、融雪のために稼動しておりますが、気象状況により雪が解けにくくなる場合があります。村も適切な維持管理に努めておりますが、すぐに改善されない場合もありますので、通行する際は十分気をつけて運転及び歩行してください。

また、雪が解けていない状況等あれば、役場建設水道課へご連絡ください。



お問い合わせ 泊村役場 建設水道課 TEL 75-2140

確定申告のお知らせ

平成24年分の所得税（住民税及び個人事業税）の確定申告の相談及び申告書の受付は、2月18日（月）から3月15日（金）までです。

確定申告書は、「前年の申告書控え」や「確定申告の手引き」などを参考に自分で作成し、提出してください。（確定申告書などの用紙や手引きは、国税庁ホームページ【<http://www.nta.go.jp>】から入手できるほか、町村役場にも備え付けてあります。）

なお、確定申告書は、国税庁ホームページ【<http://www.nta.go.jp>】の「確定申告書等作成コーナー」で簡単に作成することができます。

作成した確定申告書は、印刷して郵送等により提出できるほか、そのままe-Tax（※）で送信することができます。

また、平成23年分の確定申告書をご自宅で国税庁ホームページ「確定申告書等作成コーナー」を利用して提出された方又は税務署などの申告会場でパソコンを利用して提出された方のうち、利用者識別番号や予定納税額等をお知らせする必要がある方につきましては、1月下旬に「確定申告のお知らせ」を送付いたしますので、こちらをご覧ください。

税務署などの申告会場にお越しの際には、「前年の申告書控え」、確定申告に必要な書類及び印鑑をご持参ください。

駐車場が大変混雑しますので、公共交通機関をご利用ください。

※e-Taxの利用に際しては、電子証明書の取得（手数料が必要です。）、ICカードリーダーライタの購入などの事前準備が必要です。

税務署の閉庁日（土・日曜日、祝日等）は、税務署での確定申告の受付は行っておりませんので、ご注意ください。

岩内警察署からのお知らせ

警察では毎年1月10日を「110番の日」と定め、「110番」の正しい利用を呼び掛けています。

「110番」は、昭和23年に、事件や事故を警察へ緊急通報するための電話番号として設置され、住民と警察を結ぶ「絆」として定着しています。

「110番」をかけると、札幌の北海道警察本部通信司令室につながり、無線などで各警察署へ「110番」通報の内容が指令され、最寄りの交番・駐在所の警察官やパトカーが現場に向かいます。

「110番」は、事件・事故の緊急通報用電話です。

緊急性のない相談等は警察相談専用電話「#9110」（シャープ9110）を利用して下さい。

来る1月10日の「110番の日」に、岩内警察署におきまして、警察の装備品の展示や110番通報体験、指紋の採取、警察官の制服を着用しての写真撮影など警察の仕事の一端を体験できる催しを行います。

時間は午後1時30分から午後3時30分までの2時間となっております。

是非ご来場下さい。

くらしの告知板

役場 ☎75～2021

平成24年度 「北方領土の日特別啓発期間」

平成25年1月21日（月）から2月20日（水）まで

我が国固有の領土である歯舞群島、色丹島、国後島及び択捉島からなる北方四島の早期返還の実現については、道民はもとより国民の長年にわたる悲願です。

この北方領土問題解決のため、これまで日露両国間では精力的な外交交渉が続けられているが、北方領土返還要求運動が始まってから60年以上が経過した現在なお、領土返還への具体的な道筋は見えないままとなっています。

国の外交交渉を積極的に後押しし、さらなる道民世論の結集を図るため、「日魯通好条約」署名の日（1855年2月7日／安政元年12月21日）を記念して、昭和56年1月6日の閣議において定められた2月7日の「北方領土の日」を中心に、北海道独自の取組として「北方領土の日特別啓発期間」を定め、道、市町村及び関係団体が連携し、一層強力に北方領土問題の啓発活動を展開します。

受講生募集のお知らせ

◆2月開催パソコン教室

講座名 「ワード基礎講座」

時 間 14:00～16:00

内 容 文字入力から文字の書式設定、用紙サイズ、表やイラスト等の基本操作を分かりやすく学習します。

講座名 「ワード応用講座」

時 間 18:30～20:30

内 容 誕生日カードや名刺、チラシなど幅広い機能を使い、様々な作品づくりにチャレンジします。

〈共通内容〉

日にち 2月1・5・8・12・15・19・22・26日 計8日間

受講料 12,000円（テキスト代込み）

定 員 10名（先着順とさせていただきます）

※なお、3名以下の場合は中止となる場合がございます。

備 考 3月以降の講座についてはお問い合わせ下さい。

お問い合わせ

・岩内地域人材開発センター

岩内町字東山8番地の16 TEL 0135-62-2183

平成25年4月1日から希望者全員の雇用確保を図るための高年齢者雇用安定法が施行されます！

急速な高齢化の進行に対応し、高年齢者が少なくとも年金受給開始年齢までは意欲と能力に応じて働き続けられる環境の整備を目的として、「高年齢者等の雇用と安定等に関する法律」（高年齢者雇用安定法）の一部が改正され、平成25年4月1日から施行されます。今回の改正は、定年に達した方を引き続き雇用する「継続雇用制度」の対象者を労使協定で限定できる仕組みの廃止などを内容としています。

お問い合わせ

お近くのハローワーク又は北海道労働局

北海道労働局 職業安定部職業対策課 TEL 011-709-2311（内線 3683）

〈改正のポイント〉

- ①継続雇用制度の対象者を限定できる仕組みの廃止（経過措置あり）
- ②継続雇用制度の対象者を雇用する企業の範囲の拡大
- ③義務違反の企業に対する公表規定の導入
- ④高年齢者雇用確保措置の実施および運用に関する指針の策定

年末年始、1月の 休日当番医

診療時間
9時～17時
まで



12月30日(日)	東山クリニック	☎62-7700
31日(月) 年末	前田医院	☎62-1293
25年1月1日(火) 年始	万代クリニック	☎61-2133
2日(水) 年始	岩内協会病院	☎62-1021
3日(木) 年始	北内科クリニック	☎62-1457
6日(日)	小林整形外科医院	☎62-3451
13日(日)	大井内科消化器科医院	☎62-0986
14日(月) 成人の日	発足診療所	☎74-3009
20日(日)	岩内大浜医院	☎61-2081
27日(日)	岩内協会病院	☎62-1021

不燃(粗大含む) ごみ受入停止日



■受入停止日 1月28日(月)■

お問い合わせ
岩内地方衛生組合じん芥処理場 TEL 62-6251

年末年始の 休日当番歯科医院

診療時間
9時～12時まで



12月29日(土)	中村歯科医院	☎61-4333
30日(日)	星歯科診療所	☎0136-62-3355
31日(月)	寿都歯科医院	☎0136-62-2900
25年1月1日(火)	岡崎歯科医院	☎62-0313
2日(水)	黒田歯科	☎62-0326
3日(木)	にしざき歯科医院	☎62-1155

1月の相談日程

札幌弁護士会しりべし弁護士相談センター

1月 9日(水) 16日(水) 23日(水) 30日(水)

- ・事前予約制
- ・予約受付 平日午前10時～午後4時
- ・岩内町高台84-3 ☎0135-62-8373

年金事務相談所開設日程

■平成25年1月24日(木)

- ・岩内町 岩内地方文化センター
- ・開設時間は10:00～15:30とし、事前予約制です
- ・予約受付 小樽年金事務所お客様相談係 ☎0134-65-5002

泊村アイスセンター「とまりんく」

12月30日(日) 午前9時から午後3時まで トレーニングルーム・体育館
アイスアリーナは専用使用のため利用できません
12月31日(月)～1月5日(土)まで休みます。

デイサービスセンター

ホームヘルパーサービス
12月29日(土)～1月6日(日)まで休みます。

老人入浴バス ※1月7日(月)からスタート

12月31日(月)～1月4日(金)まで休みます。

通院バス

12月28日(金)午後～1月3日(木)まで休みます。
(12月28日(金)午前中は運行します。)

茅沼診療所

12月28日(金)午後～1月3日(木)まで休みます。
(12月28日(金)午前中は診療します。診療時間 AM9時～正午まで)

年末・年始のゴミ収集

12月28日(金)まで通常どおり収集します。

12月29日(土)～1月3日(木)まで休みます。

1月4日(金)からは平常どおり収集します。

※じん芥処理場は12月29日(土)より1月3日(木)まで、リサイクルセンターは12月29日(土)より1月6日(日)まで、受入れを休みますので、自己搬入される場合はご注意願います。

◆お問い合わせ 泊村役場 住民福祉課 ☎75-2134

年末年始の業務

12月29日(土)～
1月6日(日)
まで休みます。

■役場窓口業務など

年末から年始にかけての役場の業務は左記のとおりです。

なお、休み中の急を要する用件については、日直にご連絡ください。

☎75-2021

泊消防団出初式

1月7日(月)午前10時から
泊村公民館

泊村成人式

1月13日(日)午後1時から
泊村公民館

泊村立歯科診療所

12月28日(金)午後～1月7日(月)まで休みます。
(12月28日(金)午前中は診療します。診療時間 AM9時～正午まで)

戸籍の窓

24年11月20日～24年12月19日

「いめいふくをお祈りします」

【死亡】

〔白〕別 川村 隆二さん 78才
12月8日死亡

【転出】

札幌市 2人



とまり木文芸

俳句・川柳

朝起きて一面の雪十二月

泊海山

十二月国民無視の選挙戦

泊海山

冬日和り芸一筋に家紋舞う

武井和子

南国の我が手に持ちし 石路の花

武井和子

平成の御代二十五年 松の雪

小林諒子

菩提寺に 薫る白檀 初日の出

サト女
(白檀・香の名前)

短歌 (393)

近江谷乃婦

寒雀お茶飲むわれの目の前に餌欲しさうな囁りをする

赤坂明希子

賀状書き今年も終るしなりなつかし友へ添書き多し

立花 孝子

佳き年と願う心を繭玉にあふれる飾り小さき枝に

小林 諒子

私も又生かされ生きて新玉の佳き年迎えむ合掌の日々

吉田智恵子

悪しき日々この一年の終り告ぐ除夜の鐘に希望たくすも

小林ヒロ子

夢我夢中越えし山々八十路坂老いたる婦はしなな生きる

乃 婦

みどり児を預ける嫁と受ける娘とまるて生物の宅配ですわ

明希子

吹きあれし爆弾気圧村なかをわしずかみして傷あとのこし

無名女

小さき手一針一針縫いかがる夢が溢るるサンタブーツ

サト女

読経の声に明けゆく大雄寺僧の集ひて寿ぐ平成

沙 羅

この四十路共に寄り添い暮しても心のうちは互いに計れず

芳 扇

山峡に越し来て長し物置は例年長蟲の衣替え場所

(長蟲ハビ)

人のうごき

世帯	934戸	前月比	-2戸
人口	1,860人		-7人
男	879人		-6人
女	981人		-1人

地区別の世帯と人口

	世帯	人口	前月比
泊地区	316戸 +1	675人 ±0	
盃地区	181戸 +1	360人 +3	
茅沼地区	187戸 -3	365人 -6	
老人ホーム	70戸 -1	70人 -1	
洪井地区	106戸 +1	229人 -2	
堀株地区	74戸 -1	161人 -1	
計	934戸 -2	1,860人 -7	

[24. 11. 30 現在 住民基本台帳]

交通安全

毎年 展開 デイ・ライト (昼間点灯) 運動実施中!



再生紙を使用しています